



《ご参考資料》

新業態！屋内あそび×屋外あそび場の注目施設
開業3ヶ月で来場者数39,083人を突破(2015/10/1~12/31)
あそび場が基点となった地域住民の集いの場へ

子どもの健全な成長に寄与することを目的に教育玩具の輸入・開発・販売と、あそび環境開発を行う株式会社ボーネルンド(本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中西弘子)は、昨年10月1日(木)に開業した屋内外のあそび場が一体となった新業態「ボーネルンド プレイヴィル 天王寺公園」の入場者数が、39,083人に達したことをお知らせいたします。



全国で人気の室内あそび場ゾーン



自由にお絵描きできるアトリエコーナー



天然木の大型遊具も登場

「ボーネルンド プレイヴィル 天王寺公園」人気の背景

● 地域の親子が安心して集えるあそびの拠点へ

かつて天王寺公園は機能的には十分整備されてるとは言いがたく、地域の人々が集まる憩いの場とは言いがたい状況が続いていました。このような現状を受け、エリア再開発を掲げる大阪市から事業主として指名を受けた近鉄不動産が、2014年から地域活動・広域観光の拠点を目指して「天王寺公園エントランスエリア魅力創造・管理運営事業」を推進しています。その一事業として、同公園エントランスエリア「てんしば」に、あそびの環境創造に関する知見を持つ当社が屋内外のあそび施設「ボーネルンド プレイヴィル 天王寺公園」を開業し、新たな公園のあり方を実現しました。昨年10月のオープン以来、来場者数は順調に伸び、三世代が集うスポットとして注目を集めています。

● 発達段階や興味に応じて幅広いあそびが充実

「ボーネルンド プレイヴィル」は、当社が運営する全国の親子に人気の室内あそび場「キドキド」と、表現遊びエリア、屋外あそび場が一体となっており、子どもの発達段階やニーズに対応した幅広いあそびを取り揃えています。屋外遊びでは、砂や水に触れて遊んだり、天然木を使用した大型遊具や100種の植物の中で自然に触れたり、屋外で遊ぶ爽快感を得られます。屋内遊びは、アトリエコーナーで思う存分お絵かきや造形など自分を表現するあそびができるほか、体ごと回転する「サイバーホイール」といった人気遊具も楽しめます。時には木陰で休憩したり、駆け回って遊んだり、「ボーネルンド プレイヴィル」を基点として、公園全体で遊び尽くす1日を演出します。



砂や水で遊ぶスペース(上)や「サイバーホイール」(下)も設置

ボーネルンドは1981年設立以来、あそびを通して子どもの健やかな成長に貢献するため、公園や教育施設をはじめ、ホテル、車のショールーム、百貨店など全国35,000箇所にあそび場を創造してきました。近年は教育現場へのあそび場導入のほか、屋内外のあらゆる場所であそび環境整備を積極的に行っています。今後も当社は、子どもから大人まで人々が集う生活シーンのあらゆる場所へのあそび場提供を通して、地域再生の取り組みに携わってまいります。

キドキド × 表現あそび × 屋外あそび場



【以下、ご参考情報】

ポーネルンドのあそび場「キドキド」について

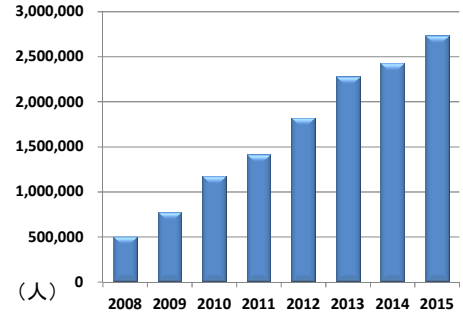
当社は、子どもの遊ぶ機会の減少や身体能力の低下といった社会問題解消に向け、全身を使って多様なあそび体験ができる、室内あそび場「キドキド」を展開しています。本施設は、通常保育と比較して歩数が約1.5倍、跳ねる・転がる・くぐるなどの動きの多様性は約2倍という高い運動効果や、子ども自身の高い満足度などからリピーターも多く、2015年は年間2,734,883人の親子にご来場いただいております。子育てに必須な施設として支持されています。

運動効果の実測データグラフ



※山梨大学教育人間科学部 中村和彦准教授（現教授）による調査

「キドキド」の年間来場者数推移



「キドキド」とは、子どもの“こころ・頭・からだ”のバランスがとれた発育をサポートし、運動やあそびを楽しめる屋内あそび場です。運動大国デンマークの体育理論に基づいて開発した、ポーネルンドオリジナルの遊具を中心に、子どもたちが発達段階に応じた多様なあそびを楽しめるよう、工夫をこらして設計しています。常駐するあそびのプロ「プレイリーダー」が、あそびの見本を示してあらゆる体の動きを引き出し、親子のあそびをサポート。子どもはのびのびと遊び、保護者の情報交換の場としても活用されており、全国の親子から幅広い支持を集めています。また、一般のお客様に限らず、行政や企業のビジネスパートナーへのショールームとしても機能しています。当社では子どもの成長に寄与する豊かなあそび場を社会のインフラとするために、今後も全国で室内あそび場の出店を進めてまいります。

■ 施設内の主な遊具イメージ



エアトラック



ごっこ遊びコーナー



赤ちゃん専用コーナー

【ポーネルンドについて】

ポーネルンドは、あそびを通して子どもの健全な成長に寄与するため1981年に設立し、一貫して“あそびの道具と環境”を提供する事業を展開。一般家庭へ向け、子どもの成長に必要な生活道具としての“あそび道具”を提案、全国81カ所で店舗を展開しています。同時に幼稚園、保育園、小学校、公園などに高品質な大型遊具や教育道具の提供を含めたあそび環境の開発を行っており、現在までに手掛けた実績は国内約3万5千カ所まで拡大しています。また、2004年からは、子どもが遊ぶ機会を増やすために、親子一緒に様々なあそびを体験できる室内あそび場「キドキド」事業をスタート。現在全国21箇所、年間273万人以上、「キドキド」のノウハウを取り入れた地方行政の室内あそび場を含めると全国32箇所、年間300万人以上の親子が訪れています。

《報道関係の方のお問い合わせ先》

株式会社ポーネルンド 広報室
担 当：村上
T E L：03-5785-0860
E-mail：y-murakami@bornelund.co.jp

株式会社ブラップジャパン
担 当：五味淵、池田、山口
T E L：03-4580-9104
E-mail：bornelund@ml.prap.co.jp

《一般の方のお問い合わせ先（ご掲載用）》

株式会社ポーネルンド TEL：0120-358-518